

杵形山で初日の出(1月1日)

杵形山は、地域の青壮年会が登山道の手入れをしている標高645mの山です。

1月1日午前5時30分。香々美新町地蔵堂の前には初日の出を見るため8名の参加者が集合しました。

1時間10分で山道を登りきり、ご来光を待つ参加者の目の前に、午前7時12分、真っ赤な朝焼けの帯からひときわ輝く太陽が、丸い塊のようになって浮かび上がりました。

参加者は、初日の出を拝む事が出来た喜びを静かに噛み締めていました。

この日、香々美新町では午前10時から青壮年会による獅子練りが行われ、地域の80軒あまりの家々を練り歩きました。



赤米の七草粥を楽しむ会(1月7日)

万葉のみちを育てる会主催の『赤米の七草粥を楽しむ会』が、香南公民館で開催されました。

会場には、赤米の田植えや刈り取りを行った香々美小学校の児童や、地元の方など約250名が訪れ、初春の味を楽しみました。また、正月らしくゴマメや田作りなど縁起もののおかずが並び、えとにちなんだイノシシの形の栗きんとんも振舞われました。



新年カウントダウン花火(1月1日)

奥津温泉観光協会主催による「奥津温泉除夜の鐘つきと新年カウントダウン花火!」が開催されました。

観覧ポイントの宝樹寺(ほうじゅじ)には、新しくなった鐘つき堂へ除夜の鐘をつく参拝客で賑わいました。

新年となった1月1日午前0時には、道の駅奥津温泉からカウントダウン花火が打ち上げられ、花火の灯りに照らされた幻想的な初詣となりました。

この日の参拝客には甘酒がふるまわれ、花美人の里駐車場には年越しそばの屋台が並びました。



100歳訪問(1月16日)

山田 房子さん(寺元)が、満100歳の誕生日を迎えられ、山崎町長らが訪問し、記念品が贈られました。

山田さんのご家族は、「好き嫌いが無く何でも食べ、手芸や大正琴などの趣味や、手先を使う仕事を長年続けてきたことが長寿につながったのだと思う。」と話されていました。



布施神社大注連縄(12月29日)

富地域の布施神社において大注連縄の付け替えがおこなわれました。この注連縄は、頭屋にあたる宮原・白賀地区の氏子により12月初旬から約5日間かけて造られたもので、29日には下ごしらえした縄3本を1本に結った後、布施神社に運ばれ、隨身門への付け替えをしました。この日は朝からの雪でしたが、頭屋地区のお年寄りから若者まで約20名が集まり、熱心に作業を進めていました。



記録BOX

◆第4回町民バドミントン大会

12/10 鏡野町文化スポーツセンター

○男子ダブルス

優勝 中谷・藤田ペア

準優勝 林原・川元ペア

第3位 船橋・岡本ペア

○女子ダブルス

優勝 松井・中塚ペア

準優勝 影山・影山ペア

第3位 篠埜・高橋ペア

○初級ダブルス

優勝 倉永・早瀬ペア

準優勝 金島・宗平ペア

第3位 近藤・藤田ペア

○混合ダブルス

優勝 井上・森谷ペア

準優勝 菅野・影山ペア

第3位 林原・林原ペア

◆鏡野町GG協会冬季大会

11/25 塚谷公園

グランドチャンピオン

大瀬三千夫

○Aブロック

優勝 田淵 都

準優勝 藤田 道雄

第3位 高橋 美鶴

○Bブロック

優勝 大瀬三千夫

準優勝 村下 信一

第3位 植松 栄一